

機械器具 74 医薬品注入器
一般医療機器 輸液用連結管 70399000
(輸液用延長チューブ 12170001)

ニプロ連結管 (DEHP可塑剤フリー)

再使用禁止

【禁忌・禁止】

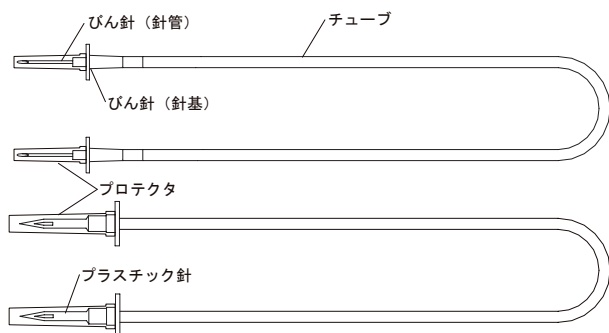
1. 使用方法
1) 再使用禁止

【形状・構造及び原理等】

1. 形状・構造

本品は、輸液療法等に用いる連結管である。

【構造図（代表図：品種により構成部品が異なる場合がある）】



2. 材質

チューブ	ポリ塩化ビニル
びん針（針管）	ステンレス鋼
びん針（針基）	アクリロニトリル-ブタジエン-スチレン 共重合体
プラスチック針	アクリロニトリル-ブタジエン-スチレン 共重合体

ポリ塩化ビニルの可塑剤はトリメリット酸トリ-2-エチルヘキシルである。

【使用目的又は効果】

チューブの両端に薬液瓶又は他の器具との接続部をもつ連結管である。輸液で薬液瓶内の液を移すために用いる。

【使用方法等】

1. 包装の切り口より本品を取り出し、びん針等のプロテクタを取り除いて輸液容器のゴム栓の○印中央に、真っ直ぐいっばいの深さまで刺通し連結させてください。
2. 薬液との接液部分には手を触れないよう注意し、十分接続されたことを確認の上、使用してください。
3. 輸液容器がガラスビンの場合は、連結した最後の容器にエア針を刺してください。
4. チューブ内に薬液を満たして使用する場合は、一端を上にして薬液を完全に導いてから使用してください。

<使用方法等に関連する使用上の注意>

1. びん針等を刺通する際、輸液容器のゴム栓(○印)に斜めに刺通したり横方向に力をかけないでください。[びん針等に曲がりや破損が発生するおそれがあります。]
2. プライミング時に接続部からの液漏れ等の異常が認められた場合は使用しないでください。
3. 本品は、血液バッグに使用しないでください。

4. 流量調節器（ローラーランプ）付品種の場合は、ランプ内でチューブがずれていないこと及びランプの調節が確実に行えることを確認してください。
5. チューブと硬質部材（針基）との接合部付近で流量調節器（ローラーランプ）を操作しないこと。[チューブが流量調節器（ローラーランプ）に噛みこまれ、破損するおそれがある。]
6. 流量調節器（ローラーランプ）付品種の場合は、ランプに過剰な負荷をかけないように注意してください。[ローラーが外れたり、流量が調節できなくなるおそれがあります。]

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

- 1) 滅菌の影響により、本品のチューブや部品が変色している場合があるが、性能、安全性に影響はない。
- 2) 本品にプラスチック特有のにおいがする場合があるが、性能、安全性に影響はない。
- 3) 高圧注入には使用しないこと。[破損するおそれがある。]
- 4) 使用中は本品の破損、接続部の緩み及び液漏れ等について、定期的に確認すること。
- 5) プライミング後は直ちに薬液を投与すること。[薬液が汚染されるおそれがある。]
- 6) チューブ及びチューブの接続部は過度に引っ張る、押し込む、折り曲げるような負荷をかけないように注意すること。[チューブの抜け、破損、伸び等が発生するおそれがある。]

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法

水ぬれに注意し、直射日光、高温多湿を避けて保管すること。

2. 有効期間

包装の使用期限欄を参照のこと。

有効期間：滅菌後3年 [自己認証（自社データ）による]

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

*製造販売（お問い合わせ先）

ニプロ株式会社

フリーダイヤル：0120-226-410

受付時間：9:00～17:15（土・日・祝日を除く）

製造（輸入先）

ニプロ・タイランド・コーポレーション

[Nipro (Thailand) Corporation Limited]

タイ王国

[Thailand]



針先注意
処置後の誤刺注意



ニプロ株式会社